

2023年10月17日

公益財団法人 リそなアジア・オセアニア財団

第48回セミナー

フィリピン経済の概要

鈴木 有理佳

日本貿易振興機構(ジェトロ) アジア経済研究所

内 容

“新しいフィリピン”
(Bagong Pilipinas)の到来！
(施政方針演説2023/7/24)



- 人口1億人超の市場
 - ただし貧困率が高く, 所得格差が大きく, 人間開発に遅れ
 - 良質な雇用創出が課題に
- 高成長維持のためには投資の持続的拡大がカギ
 - 投資環境改善が課題
 - 近年はサービス輸出に強み
- 日本はフィリピンの「開発」に寄り添いながら「成長機会」の共有も

2020年の人口は1億904万人
α世代(0~9歳) 20.5%
Z世代(10~24歳) 29.0%
ミレニアル世代(25~39歳) 23.9%
人口の年齢中央値は25.3歳
(出所)PSA, 2020 Population Censusより算出

フィリピン共和国概要

◆ 地理

- 国土面積は約30万km²(日本の約8割), 島の数は7,641
- 台風・地震・火山あり

◆ 人口(2020)

- **人口は1億904万人, 中央年齢は25.3歳**
- 首都圏(NCR): 1,348万人(12%)
- セブ州: 515万人(セブ市等含む)
- カビテ州: 434万人
- ブラカン州: 371万人
- ラグナ州: 338万人

◆ 宗教・言語

- ローマ・カトリックが約80%
- 国語はフィリピン語(≒タガログ語). タガログ語を母語とする人口は約40%

(17地方[1首都圏, 1自治地域を含む], 82州)

NCR-マニラ首都圏	VII-中部ビサヤ地方
CAR-コルディリエラ地方	45 ネグロス・オリエンタル
1 アバヤオ	46 セブ
2 カリンガ	47 ボホール
3 アブラ	48 シキホール
4 マウンテン・プロビンス	VIII-東部ビサヤ地方
5 イフガオ	49 ビリラン
6 ベンゲット	50 北サマル
I-イロコス地方	51 東サマル
7 イロコス・ノルテ	52 西サマル
8 イロコス・スル	53 レイテ
9 ラ・ウニオン	54 南レイテ
10 パンガシナン	IX-サンボアング半島
II-カガヤン・バレー地方	55 サンボアング・デル・ノルテ
11 バタネス	56 サンボアング・デル・スル
12 カガヤン	57 サンボアング・シブガイ
13 イサベラ	X-北部ミンダナオ地方
14 キリノ	58 カミギン
15 スエバ・ビスカヤ	59 ミサミス・オリエンタル
III-中部ルソン地方	60 ブキドノン
16 アウロラ	61 ラナオ・デル・ノルテ
17 スエバエシハ	62 ミサミス・オクシデンタル
18 タララク	XI-ダバオ地方
19 サンバレス	63 ダバオ・オリエンタル
20 バタアン	64 ダバオ・デ・オロ
21 パンパンガ	(コンポステラ・バレー)
22 ブラカン	65 ダバオ・デル・ノルテ
IV-A-カラバルソン地方	66 ダバオ・デル・スル
23 リサール	67 ダバオ・オクシデンタル
24 カビテ	XII-ソクサージェン地方
25 バタンガス	68 コタバト(北コタバト)
26 ラグナ	69 スルタン・クダラット
27 ケソン	70 南コタバト
IV-B-ミマロバ地方	71 サランガニ
28 マリンドゥケ	XIII-カラガ地方
29 オリエンタル・ミンドロ	72 ディナガット・アイランズ
30 オクシデンタル・ミンドロ	73 スリガオ・デル・ノルテ
31 ロンブロン	74 スリガオ・デル・スル
32 パラワン	75 アグサン・デル・ノルテ
V-ビコール地方	76 アグサン・デル・スル
33 カマリネス・ノルテ	BARMM-バンサモロ・ムスリム・
34 カマリネス・スル	ミンダナオ自治地域
35 アルバイ	77 ラナオ・デル・スル
36 ソルソゴン	78 マギンダナオ・デル・ノルテ
37 カタンドゥアネス	79 マギンダナオ・デル・スル
38 マスバテ	80 パシラン
VI-西部ビサヤ地方	81 スルー
39 アクラン	82 タウイタウイ
40 カピス	
41 イロイロ	
42 アンティケ	
43 ギマラス	
44 ネグロス・オクシデンタル	

82州

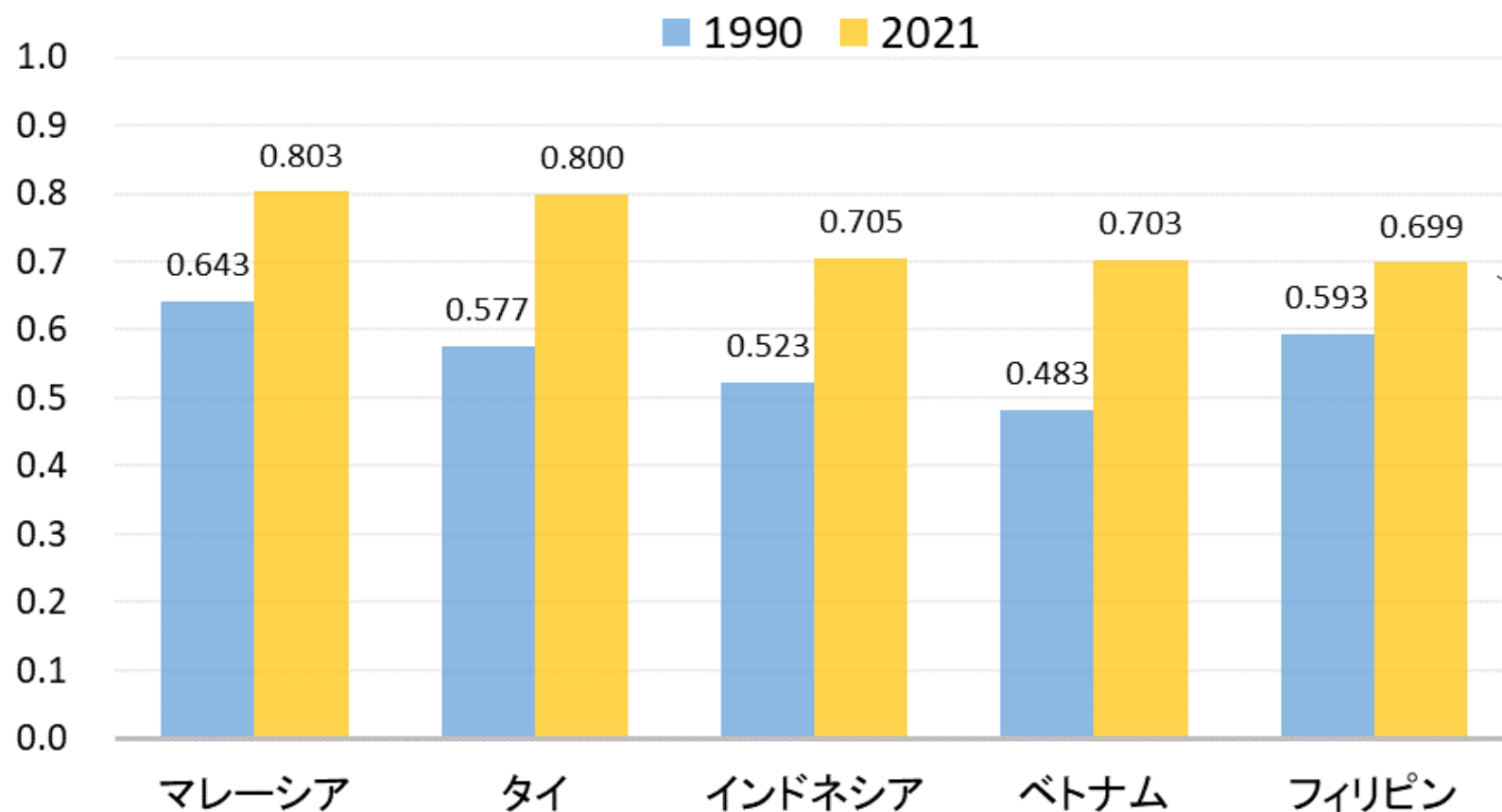
--- 州境
● 首都

太平洋

南シナ海

人間開発に遅れ

東南アジア5カ国の人間開発指数

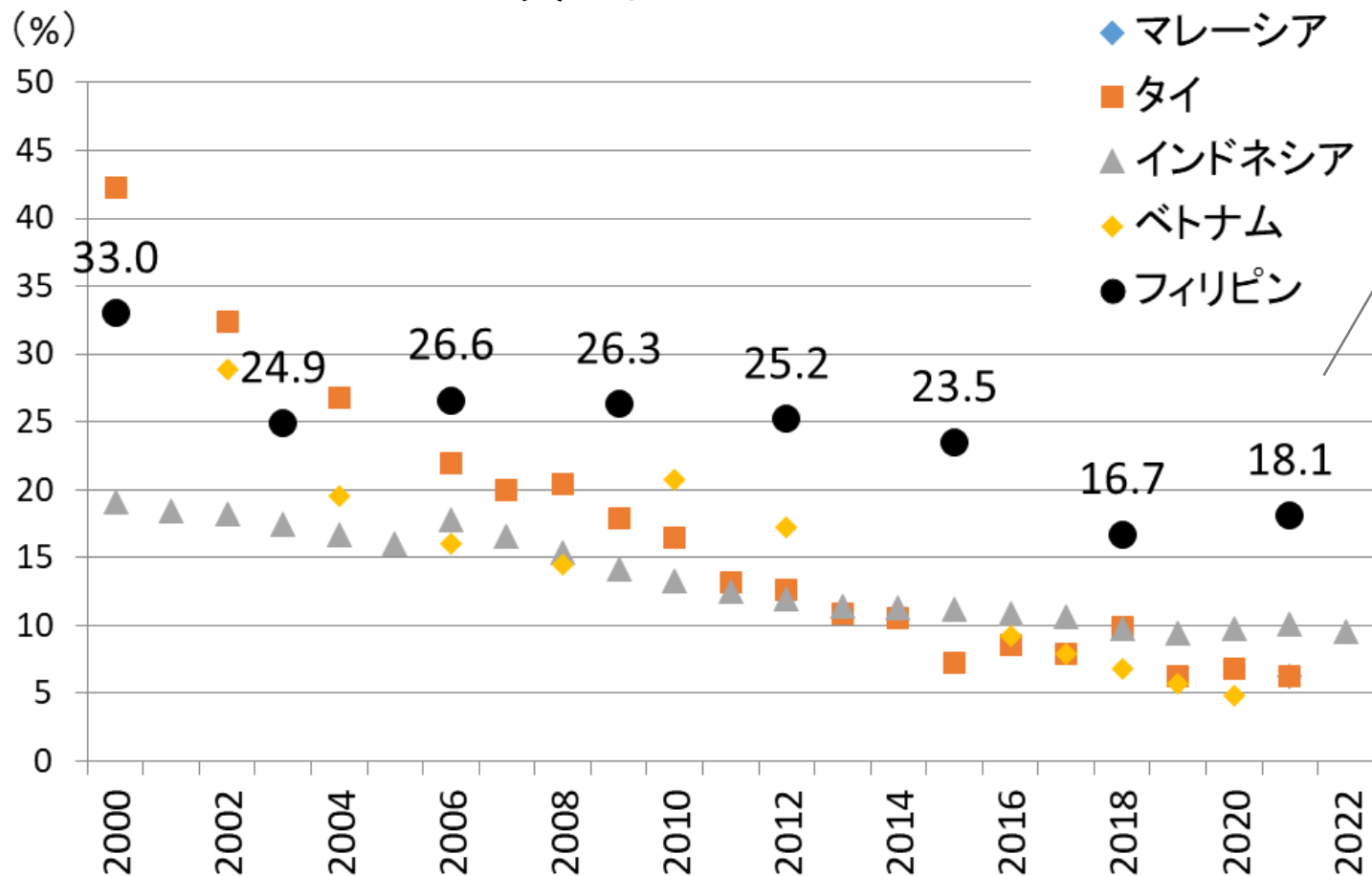


平均余命, 識字率や就学率, 所得水準を測った包括的指標. 1に近いほど人間開発が進んでいる.

フィリピンは1990年に5カ国中**2番目**だったのが, 2021年には**5番目**に

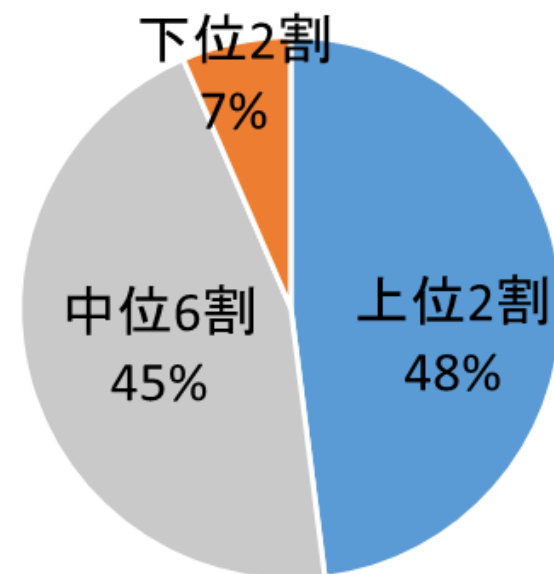
高い貧困率，大きい所得格差

公式統計の貧困率
(各国の貧困線以下の人口割合)



自己認識調査では**45%**が
貧困と認識
(2023年6月末SWS調査)

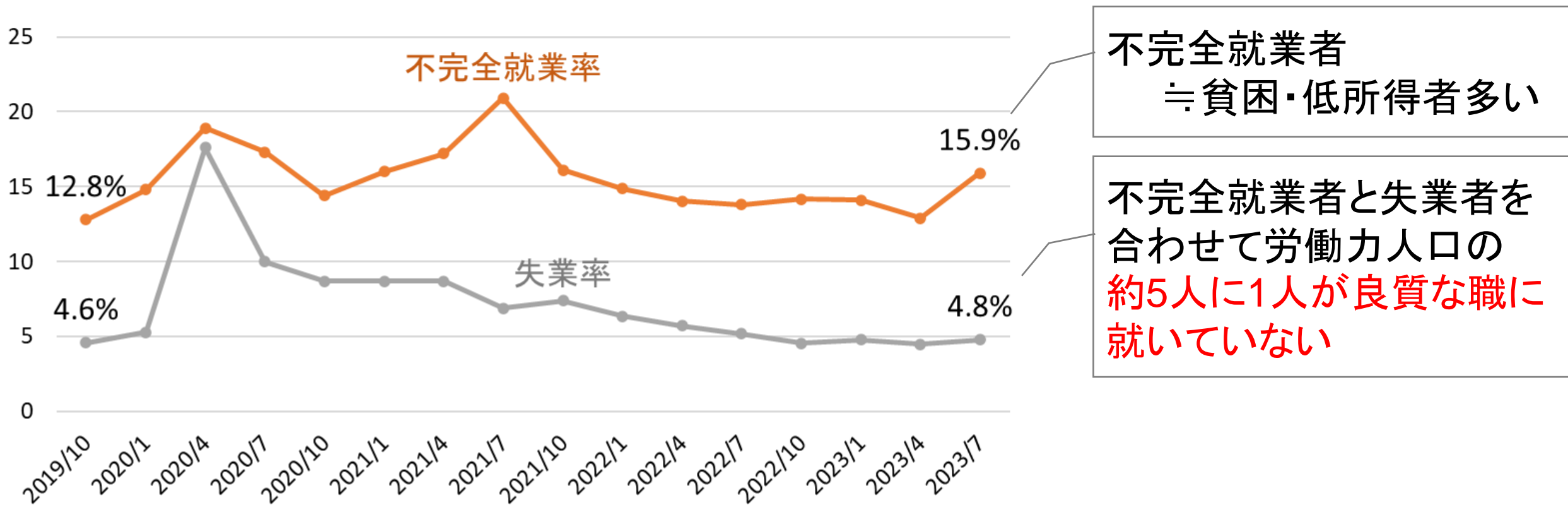
所得分配の状況(2021)



(出所) PSA, Poverty Statistics, Family Income and Expenditure Survey より作成.

国内労働市場では不完全就業率が改善せず

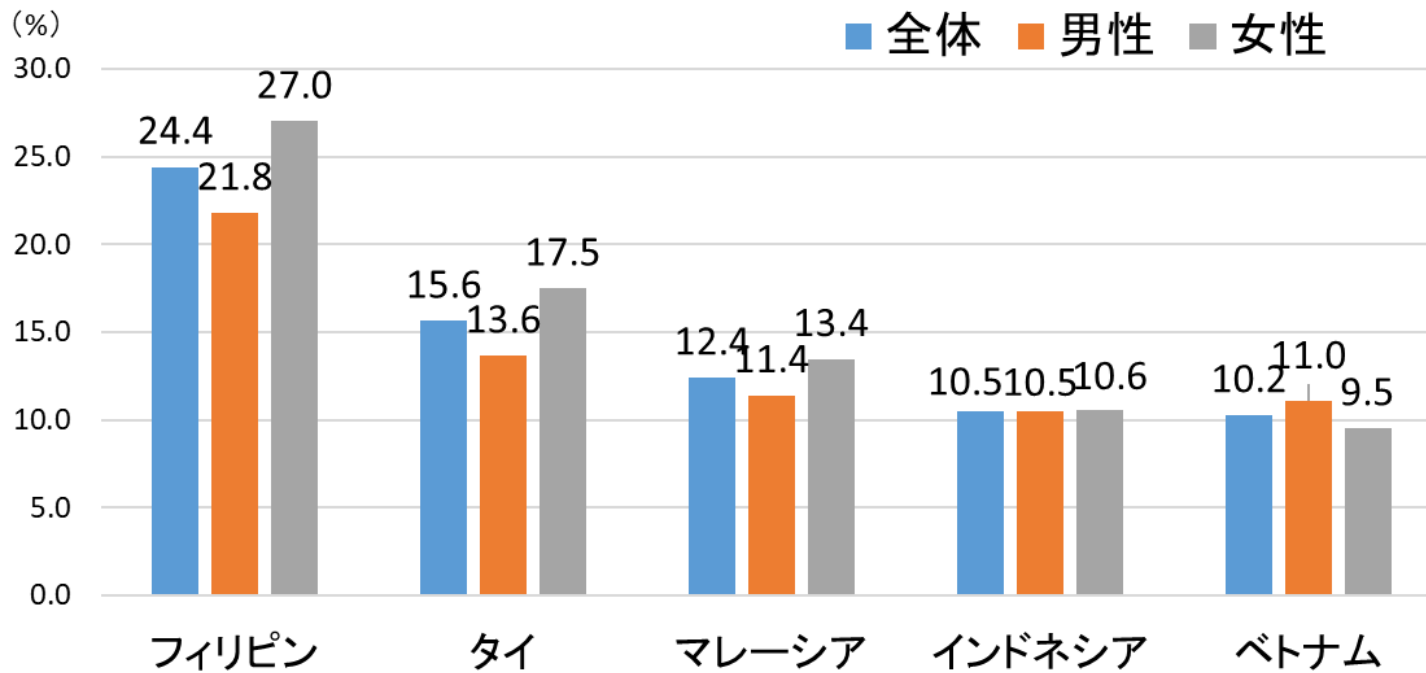
失業率と不完全就業率*



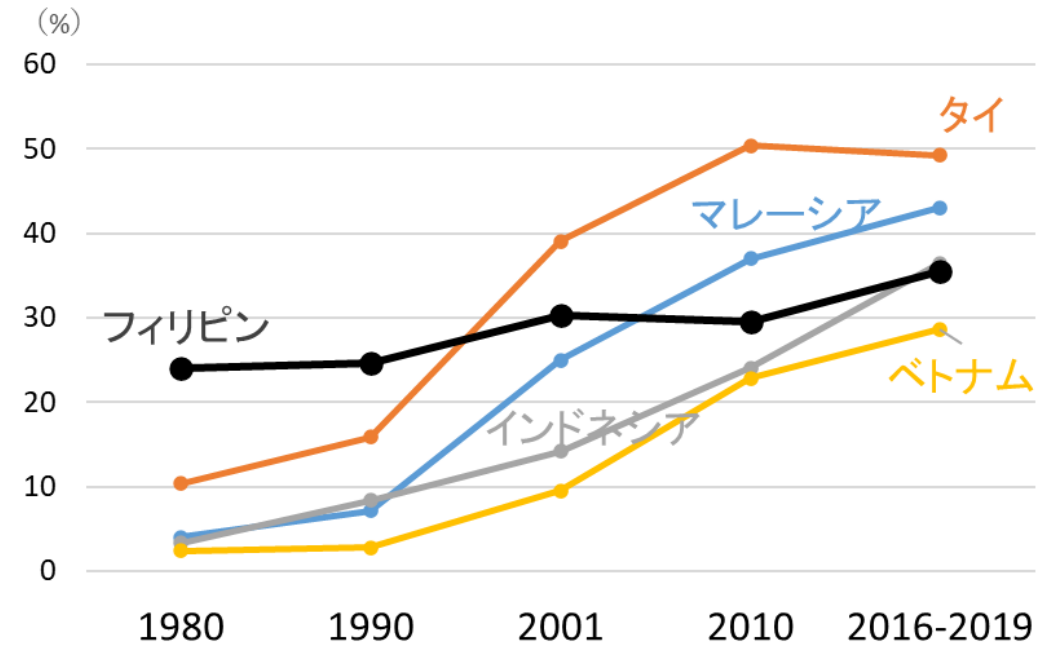
(注) 就業者に占める不完全就業者の割合。不完全就業者は就労時間が週40時間未満もしくは追加就労希望者。
(出所) PSA. Labor Force Surveyより作成。

フィリピン人口は高学歴？

25歳以上人口に占める大卒者の割合 (2019年, インドネシアのみ2020年)



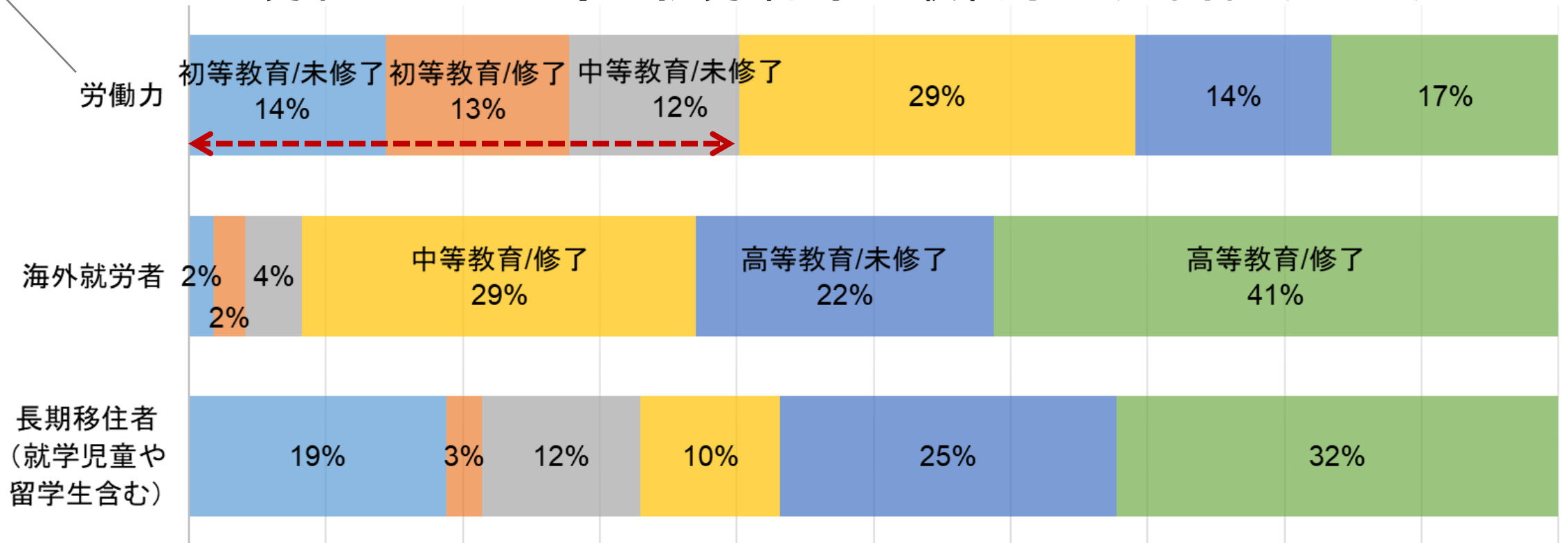
高等教育の粗就学率



海外志向者は学歴高め

基礎教育未修了者が**約4割!**?

労働力人口・海外就労者等の最終学歴別割合(2015)

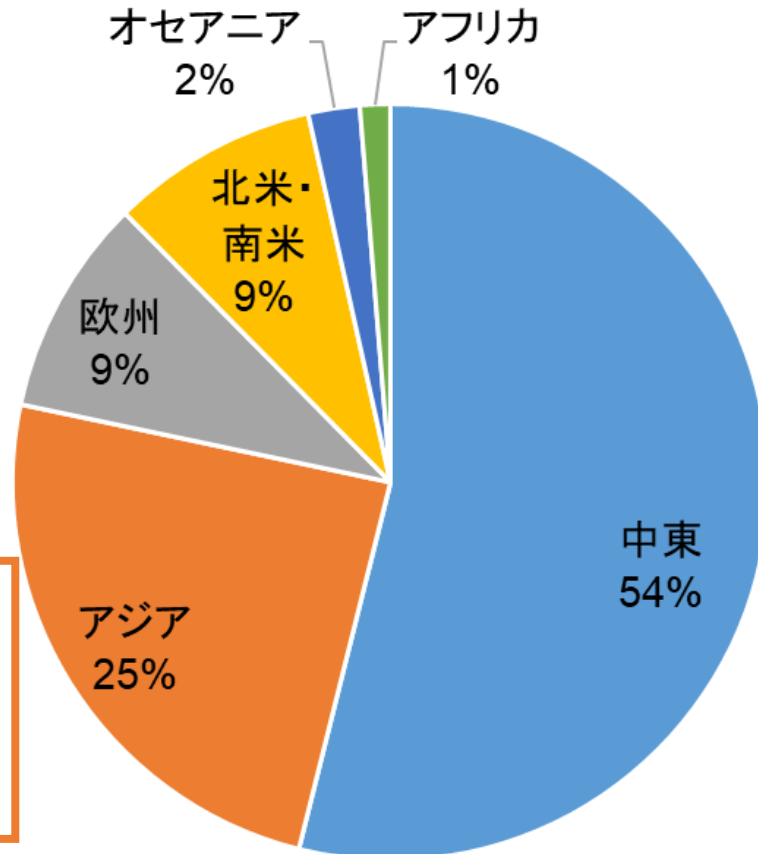


(注) 中等教育は当時4年制, 中等以降高等以前教育(post-secondary)は高等教育未修了に含む.

(出所) PSA, Labor Force Survey, 2015 Population Censusおよび在外フィリピン人委員会(CFO)統計より算出・作成.

ヒトとシゴトの地理的距離： 越境する労働者

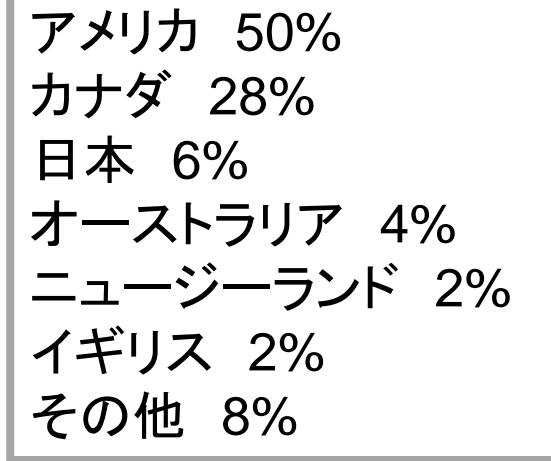
海外就労者の就労地(2021年)
〈約182.5万人〉



香港 7%
シンガポール 6%
台湾 3%
日本 3%

サウジアラビア 25%
アラブ首長国連邦 14%
クウェート 6%
カタール 5%

長期移住者の行き先(2019年)
〈65,164人〉



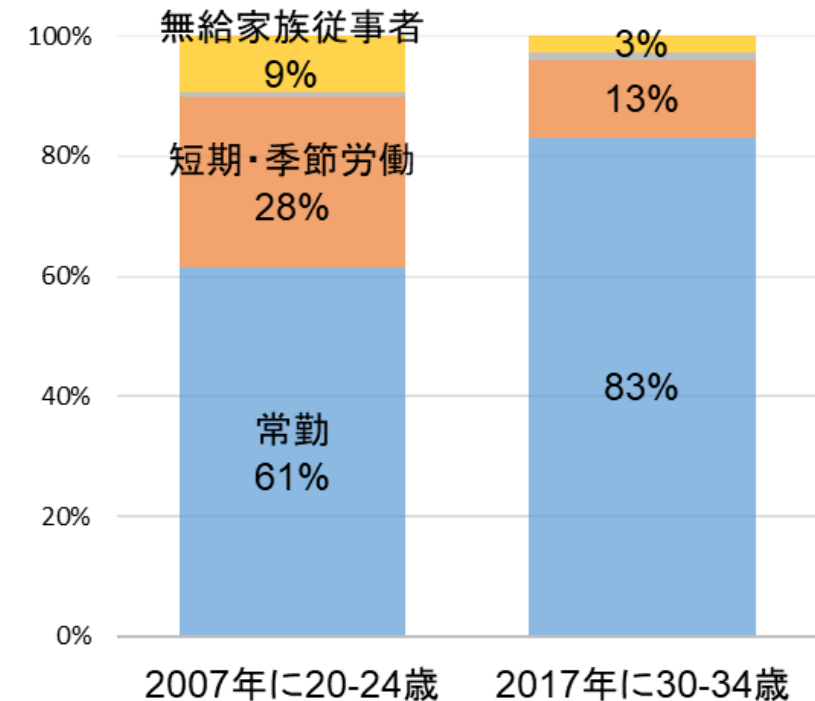
留学生,
主婦,
就学児童
なども含む

(出所) 図はPSA, 2021 Survey on Overseas Filipinos より作成. 上の長期移住者の国別割合はCFO統計より算出.

ヒトとシゴトの時間的距離：初職，常勤職，通勤

- 大卒者の初職までの“時間”*
 - 就職活動はほぼ大卒後に開始
 - 求職期間は平均8ヵ月（中央値は4ヵ月）
 - **初職開始は大卒から平均13ヵ月後（中央値は9ヵ月後）**
- 大卒者の正規職（常勤）に就くまでの“時間”*
 - **新卒時：常勤 36%，有期雇用 63%**
 - 卒業3～6年後：常勤 64%，有期雇用 35%
 - この間，約6割が転職を経験
 - 他に4割が海外への転職希望！

高等教育進学者の雇用形態
（10年後の変化）



（出所）PSA, Labor Force Survey 2007, 2017の マイクロデータより集計・作成.



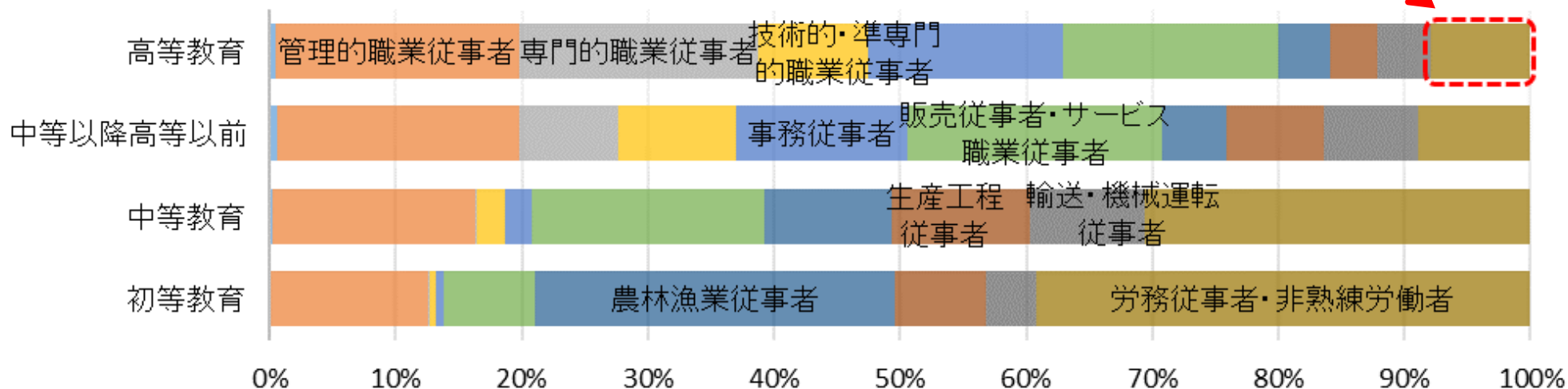
*2009-2011年卒業者を2014-2015年に追跡調査した結果（回答者は11,547人）.
Tutor, Orbeta, and Mirafior. 2019. “Philippine Graduate Tracer Study 4” DPS No 2019-26, PIDS.

ヒトとシゴトの“技能的”距離

➤ 学歴と職業のミスマッチ (以下, 調査例)

- 大卒者初職の約18%が学歴要件の低い職*
- 国家試験受験資格のある学部卒業者の約半分は専門と無関係な職業に*
- **大卒有職者の2.7%(約20万人, 2020年)が非熟練労働者** [『フィリピン開発計画2023-2028』]
- 高等教育進学者の20%は低技能職労働者, 約8%(80万人超)が非熟練労働者 (下図)

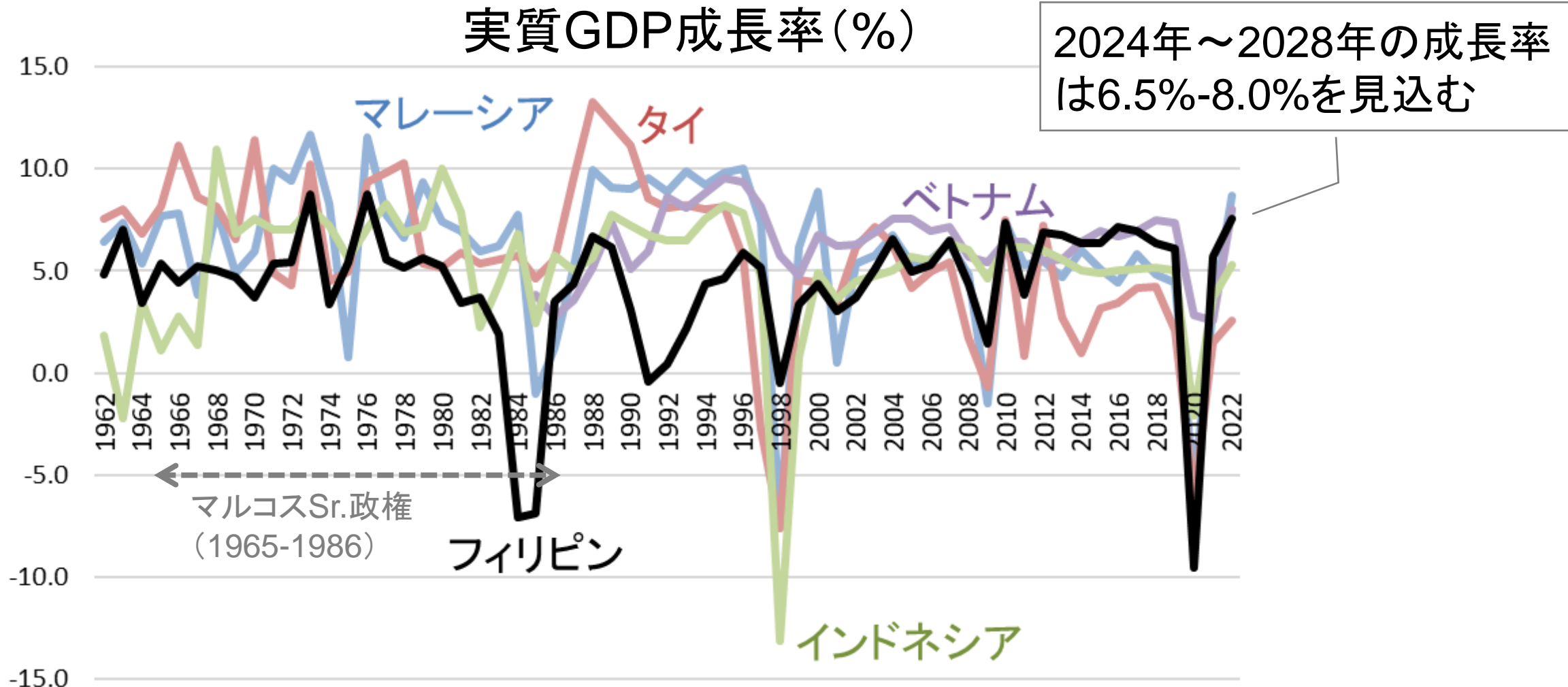
最終学歴別の職業 (2017)



*前頁と同じ追跡調査参照

(注)各学歴分類は未修了者を含む。
(出所)PSA, Labor Force Survey
2017 マイクロデータより集計・作成。

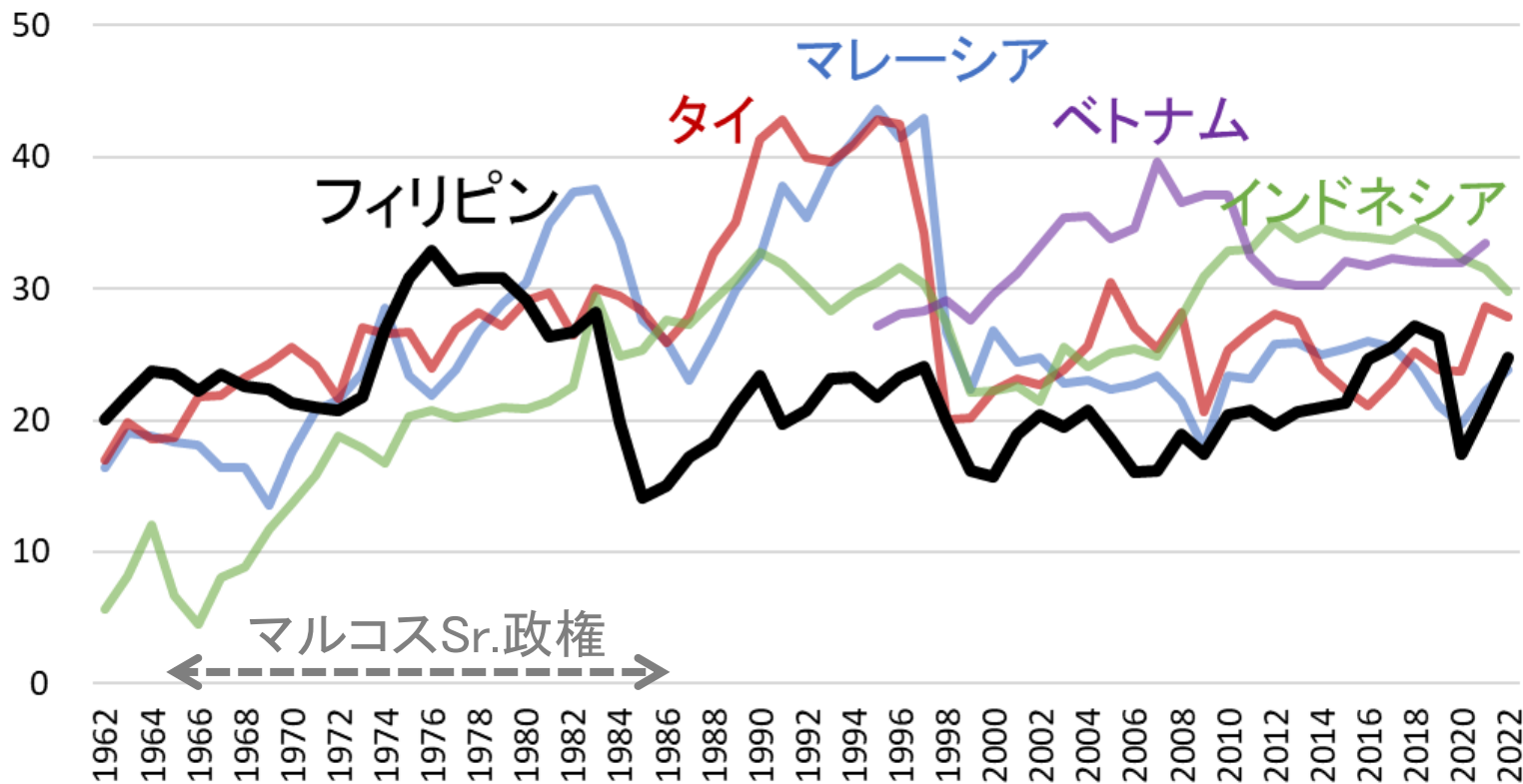
雇用創出のため高成長維持を目指す



(出所) WB, World Development Indicators より作成.

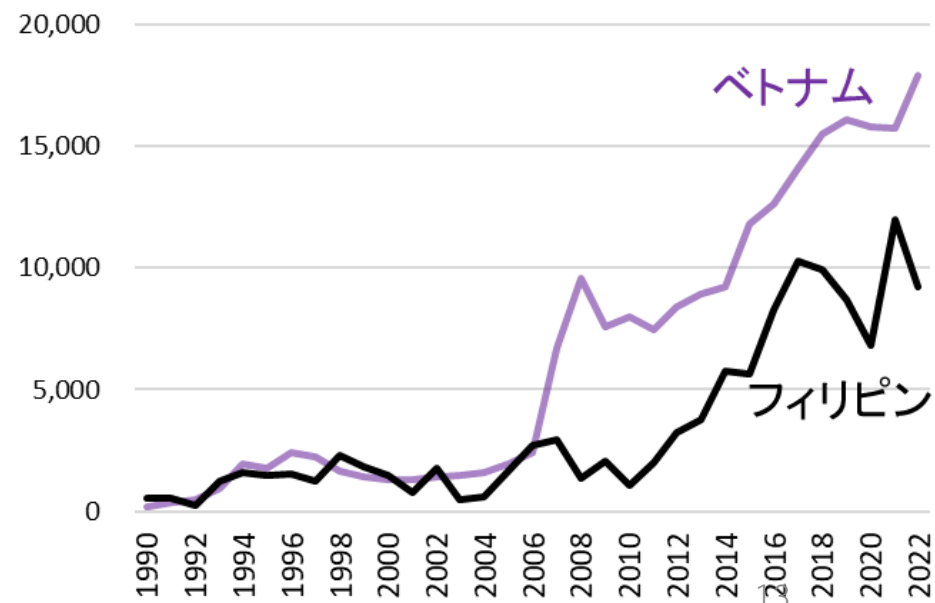
そのためには投資の持続的拡大が必要・・・

投資率(対GDP比; %)



海外からの直接投資(純流入額)

(100万ドル)



(出所) WB, World Development Indicators より作成.

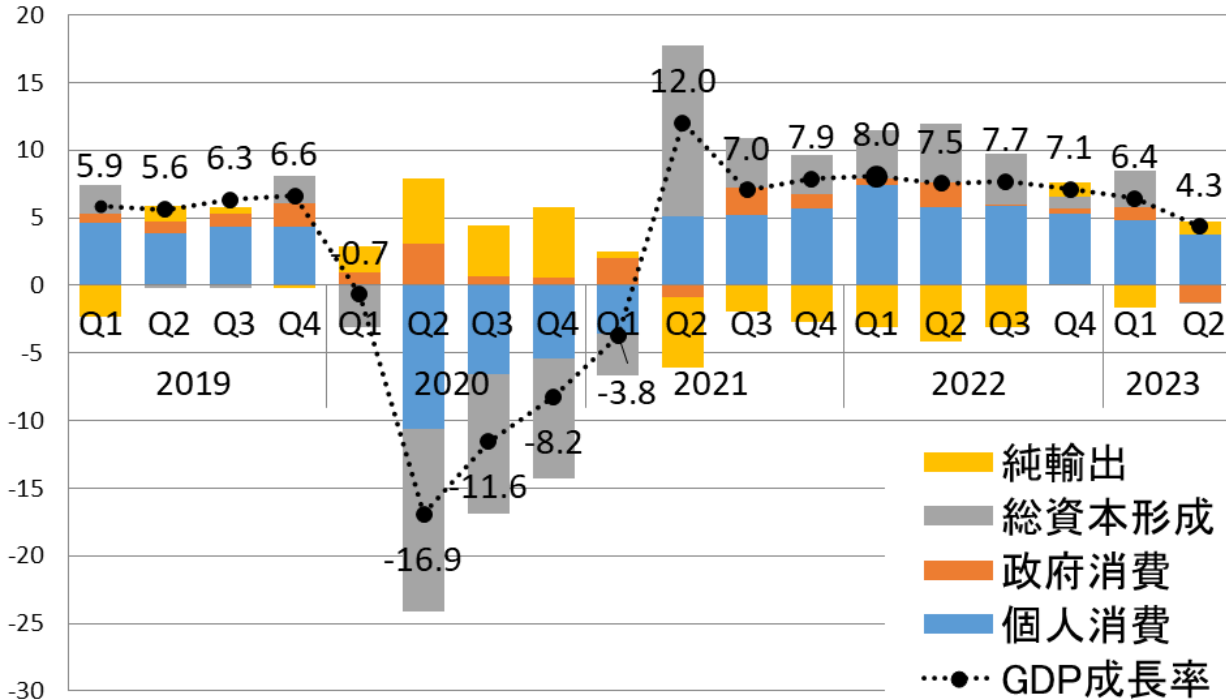
実際の経済構造は内需依存型

投資と外需の
さらなる拡大を

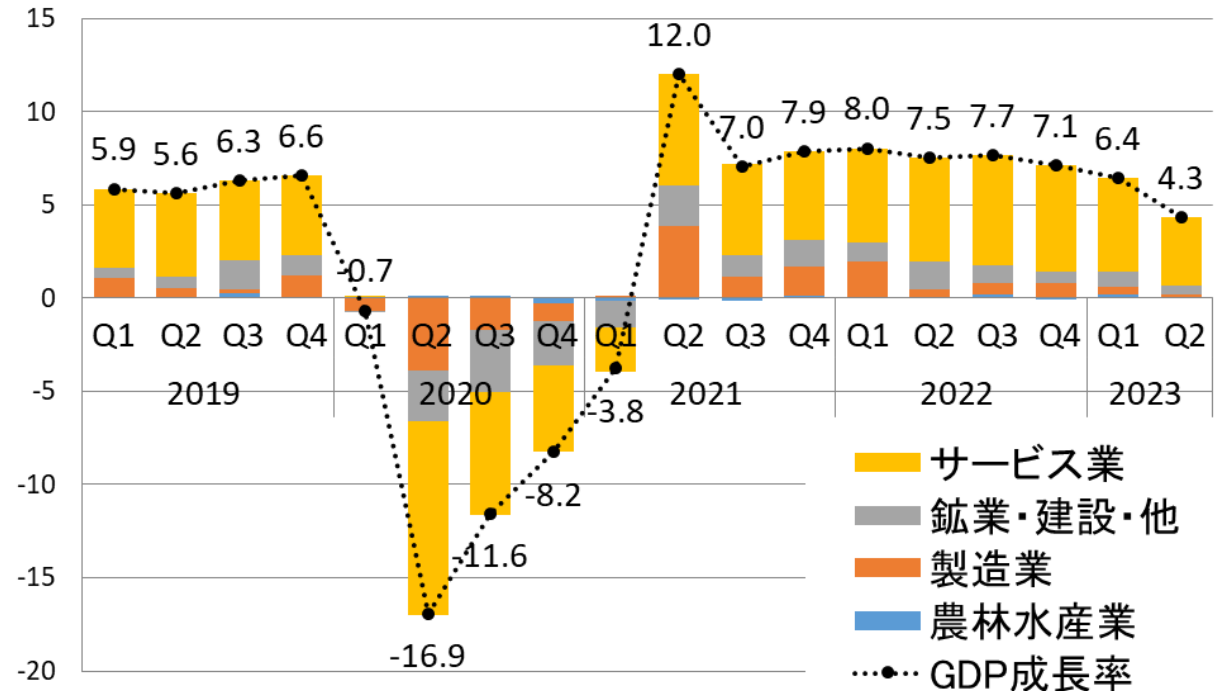
実質GDP成長率と内訳(%)

農林水産業の
再建急務、
製造業の再生も

需要別寄与度



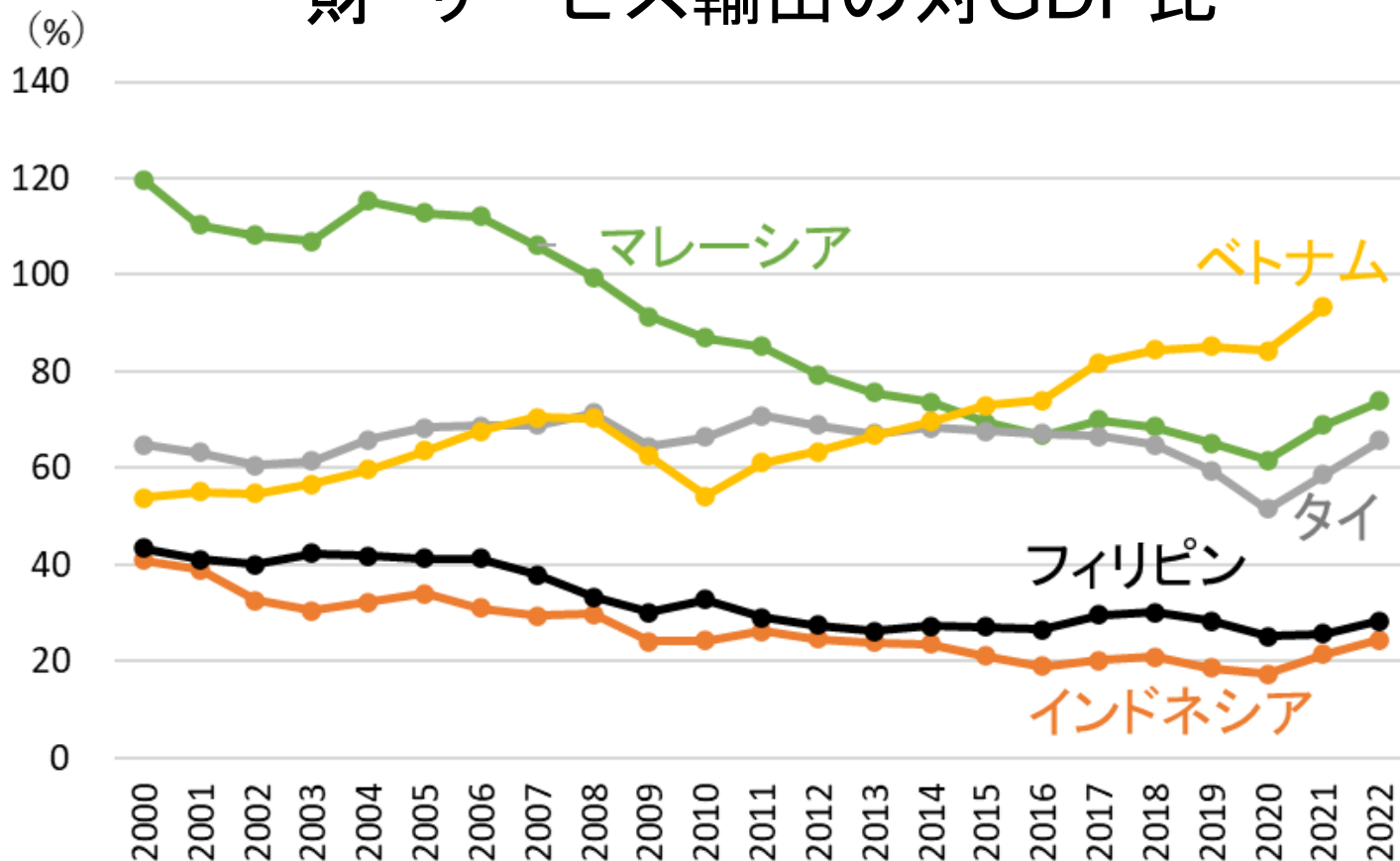
産業別寄与度



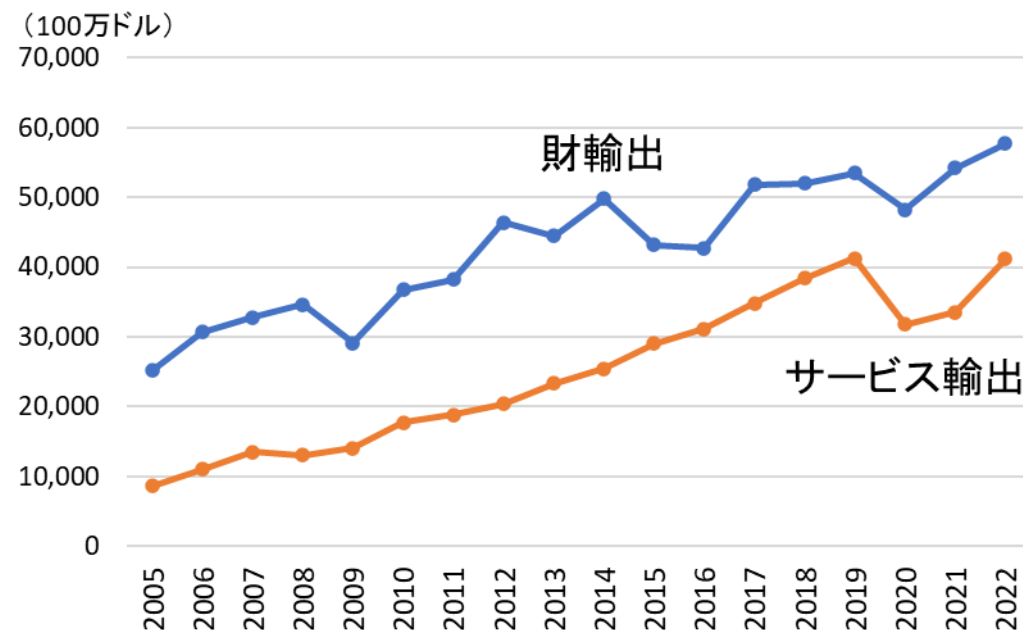
(出所) PSA, National Accountsより算出・作成.

輸出規模は小さく，近年はサービス輸出に強み

財・サービス輸出の対GDP比



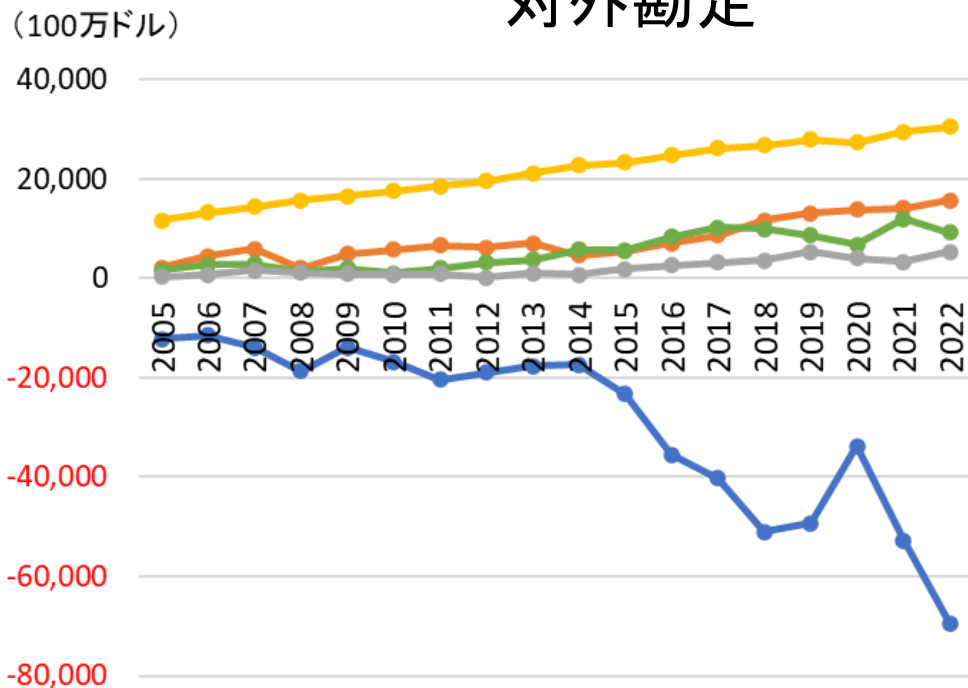
フィリピンの輸出内訳 (財とサービス)



(出所) WB, World Development Indicators より作成.

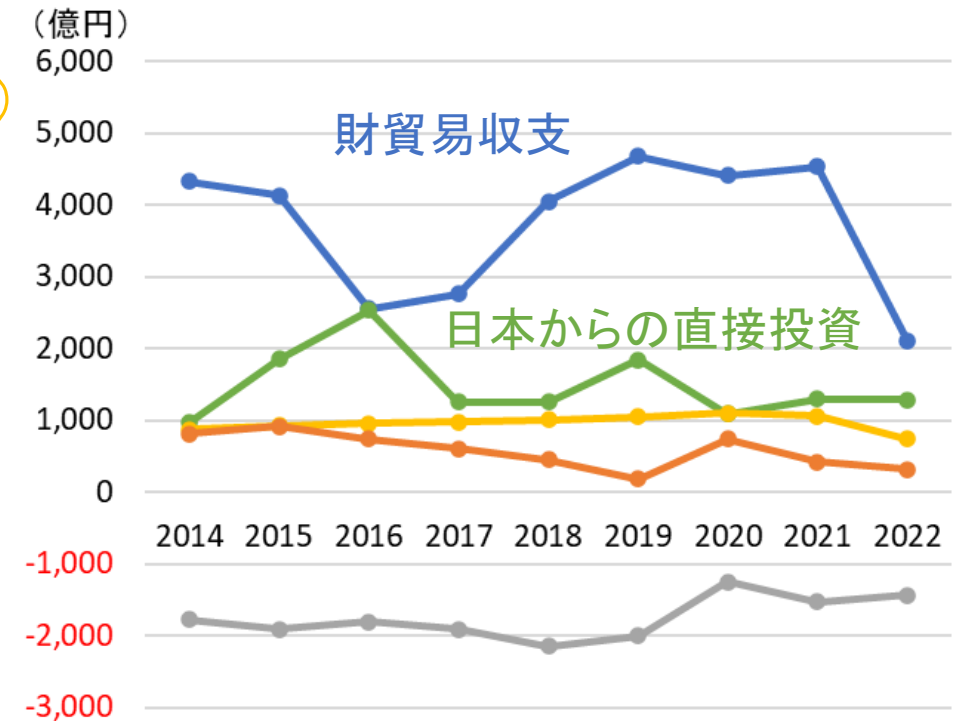
世界から送金とサービス貿易で“稼ぎ”， 日本から財貿易と投資で“稼ぐ”

フィリピンの対世界 対外勘定



第二次所得収支 (送金)
 サービス貿易収支
 海外からの直投 (net)
 第一次所得収支
 (←雇用者報酬)
 (投資収益→)
 財貿易収支

フィリピンの対日本 対外勘定



(出所) 左図はBSPの国際収支統計, 右図は日本銀行の国際収支統計(符号を逆転)より作成.